

参加希望者・保護者の皆様へ

このたびは、『やまぐち「志」キャンプ』に関心を持っていただきありがとうございます。  
本資料・チラシを参考に、参加申込についてご検討いただくようお願いいたします。

参加希望の方は、下記事項をご確認の上、お申し込みください。

講座申込フォームの送信をもって、参加申込の受付となります。

## 記

- 1 講座名 やまぐち「志」キャンプ
- 2 日時 前期 令和4年 8月 9日（火）～10日（水）  
後期 令和4年12月10日（土）～11日（日）
- 3 場所 前期 山口県十種ヶ峰青少年自然の家  
後期 山口県セミナーパーク
- 4 経費 2,500円（前期日程2日分の食費・お茶代）  
※後期日程の経費については、別途案内します。
- 5 申込方法・参加決定
  - ・財団HPの「県民向け事業」⇒「やまぐち「志」キャンプ」⇒「申込フォーム」に必要事項を記入し、申し込む。
  - ・6月30日(木)必着とします。申込多数の場合は抽選となります。結果は7月上旬をめどに、全員にメールにてお知らせします。
  - ・**財団からのメールが受信できるようお願いします。**  
※ 携帯電話等で、受信できない状況が多くなっています。  
受信拒否設定をされている方は「hito21.jp」からのメールが受信できるよう設定の変更が必要となります。
- 6 その他
  - ・準備物や日程等の詳細については参加決定後にお知らせします。
  - ・参加者は、8月9日当日に参加理由についての作文(200字程度)を提出していただきます。
  - ・天候や新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、日程や内容を変更、または中止する場合があります。
- 7 本講座について  
別添資料「やまぐち「志」キャンプについて」を参照

## 別添資料 やまぐち「志」キャンプについて

### 本講座について

この講座は、チャレンジ精神やコミュニケーション能力、課題解決能力の育成に力を入れています。はじめて出会った班のメンバーと講義・演習と宿泊も含め前期2日・後期2日の4日間、一緒に活動します。参加者を6つの班に分け、班ごとに指導者が入ります。班の指導者はずっと同じ班にかかわります。初対面の子どもたちが不安を感じずに打ち解けられるよう支援していきます。仲間との関係づくりから始まり、集団生活や体験活動、みんなで協力しての課題解決の経験など、さまざまなことを経験します。日程が進むに従って、班が主体的に動けるようになります。

参加者自身が申し込みを決め、自分の夢の実現や成長に向けて、ふさわしい態度と行動をとろうと心に決めて参加することを期待しています。

### 会場・施設

前期の会場は十種ヶ峰青少年自然の家です。山口県の野外教育活動の拠点になっています。ここには、「森のチャレンジコース」という専用施設があります。施設職員やAFPYアドバイザーなど専門的な指導者が集まって、参加者のチャレンジ精神を引き出します。特にジップラインは全国各地に作られるようになり、多くの人が楽しんでいきます。

日没後は天気がよければ屋外に出て、十種ヶ峰の美しい星空をぜひ味わってほしいと思います。夜空を見ていたら30分以内に人工衛星や流れ星が見えるかもしれません。

後期の会場は山口県セミナーパークです。セミナーパークの施設を利用しながら、2学期の自分のがんばりなどの報告会、ニュース番組づくりなど、班のメンバーで協力しながら進めていく活動が中心となります。

### 食事

経費（食費）には食事代とお茶代が含まれています。アレルギー等の配慮が必要な場合は参加申込フォーム（備考欄）にご記入の上、詳細については前もってお知らせください。

前期	1日目(8/9)	昼食、夕食	2日目(8/10)	朝食、昼食
後期	1日目(12/10)	昼食、夕食	2日目(12/11)	朝食、昼食

### 感染症対策

「新しい生活様式」と感染症対策を踏まえ、宿泊や研修場所の利用、食堂や入浴時間等の割り振りを行っています。

- ・入所時 1週間以内の健康観察及び健康確認票の提出
- ・必要な場面でのマスク着用と手洗い、消毒、咳エチケットの励行、朝夕の検温など

## 持参物について

(持参物の詳細については参加決定後にお知らせします)

十種ヶ峰青少年自然の家には自販機がありますが、お茶は随時補給します。従って、現金は必要ありません。また、参加者への連絡が必要な場合は主催者から連絡しますので、スマートフォンや携帯電話も不要です。ゲーム等不要な物は持って来ないようお願いします。デジタル環境から離れてフェイス・ツー・フェイスの関係を築く楽しさを味わってほしいと考えています。

## 班ミーティング・報告会

前期は、「自分の参加動機や目標、期待」などについて、話し合い・聞き合い、お互いを知り合うところからスタートします。また、みんなで班の目標を決め、そのためにがんばることやルールづくりを進めます。

班での活動後は班のメンバーで、よかったことや困ったこと、仲間への感謝や称揚、共感や受容などをことばにして振り返る時間も大切にしています。

後期では「2学期にチャレンジしたこと」について、会場（セミナーパーク）で報告会を実施します。2学期をふりかえって、がんばったことやうまくいったこと、うまくいかなかったことなどの報告会をします。

## 講義・演習

「講義・演習：マジックへの道」「講義：高杉晋作のチャレンジ」「演習：ニュース番組づくり」など、単に知識やスキル向上だけでなく、興味関心を高めたり、講師の人柄や志、生き方などにふれたりすることで、自分自身の夢や志を育てるキャリア教育の機会ともとらえています。

また「演習：森のチャレンジ」「演習：ニュース番組づくり」「講義・演習：創造力・問題解決力トレーニング」などは、班の仲間と協力して、課題解決やミッション遂行を進めていきます。そこでは、うまくいったり、いかなかったりしながら、自分たちでやりとげていく過程を経験しながら、自ら気づき・考え・実行する力を身につけていってほしいと願っています。

みなさんの申込・参加をお待ちしています。

山口県ひとづくり財団  
県民学習部 担当